

重要文化財の保存修理現場見学会

対 象 エ リ ア	池田町稲荷地区
日 時	平成26年9月27日（土） 第1部/10:30～12:00 第2部/13:30～15:00 第3部/15:00～17:00
開 催 場 所	堀口家住宅
対象者（人数）	一般住民 参加者75名
主 催	池田町教育委員会
協 力	福井県
講 師	公益財団法人 文化財建造物保存技術協会 原 光治 氏 松浦建設株式会社 坂本 和幸 氏 ニシオサプライズ株式会社 西尾 晴夫 氏
ね ら い	池田町稲荷にある国の重要文化財・堀口家住宅の42年ぶりの保存修理工事に合わせて、文化財保存修理現場を見学することで、地元の気候・風土に合った建築材料や住まい方を知ってもらい、地元に残る古民家を大切にする気持ちを芽生えさせる。
プ ロ グ ラ ム	1. 文化財の保存修理工事の仕方の説明を受ける 2. 茅葺き作業の様子を見学する 3. 茅について学ぶ
準 備 物	<ul style="list-style-type: none"> ・軍手 ・ヘルメット ・茅葺き作業用の道具（はり、たたき、はさみ）など



国の重要文化財に登録されている、堀口家住宅。42年ぶりとなる保存修理工事に合わせて、地元住民に保存修理現場見学会を企画した。



まず最初に、堀口家住宅の概要と、文化財を保護する意義について説明した。



保存修理箇所について説明をしてもらった。今回の工事では、耐震診断も行って一部の壁に耐震改修を施した。



茅葺き職人に、実際にどのように茅を葺くかについて説明してもらった。



茅葺き作業の様子。外側で作業する職人と、内側で作業する職人が声を掛け合って茅葺きを行う。



茅の特長も説明してもらった。雪の積もる地域で生産された茅と雪の積もらない地域で生産された茅の違いを、実際の物で比較してもらったりした。